

1. 事業の目的

- ・ 交通の円滑化
- ・ 安全で快適な歩道空間の確保
- ・ 沿道環境の改善

国道1号は、東京都中央区日本橋を起点として、横浜市、小田原市、清水市、名古屋市、四日市市および京都市を通過し、大阪市に至る延長約570kmの主要幹線道路です。神奈川県内においても横浜・川崎地区と小田原・箱根地区を連絡する重要な路線です。

小田原市、箱根町の国道1号は、小田原市風^{かざまつり}祭地先において西^{せい}湘^{しやう}バイパス及び小田原厚木道路^{おだわらあつぎどうろ}と接続し、箱根町山崎地先^{やまざき}において箱根新道^{はこねしんどう}と接続し、交通が集中する箇所となっています。この自動車専用道路に挟まれた区間は上り2車線、下り1車線、計3車線の一般道路となっており、交通混雑が慢性化し国道としての機能が低下しています。

小田原箱根道路は、この区間の交通混雑を抜本的に解消させ、国道機能を回復させるとともに、沿道環境の改善を目的としたバイパス事業です。

今回の事業評価対象区間は、小田原箱根道路のL=2.2kmです。

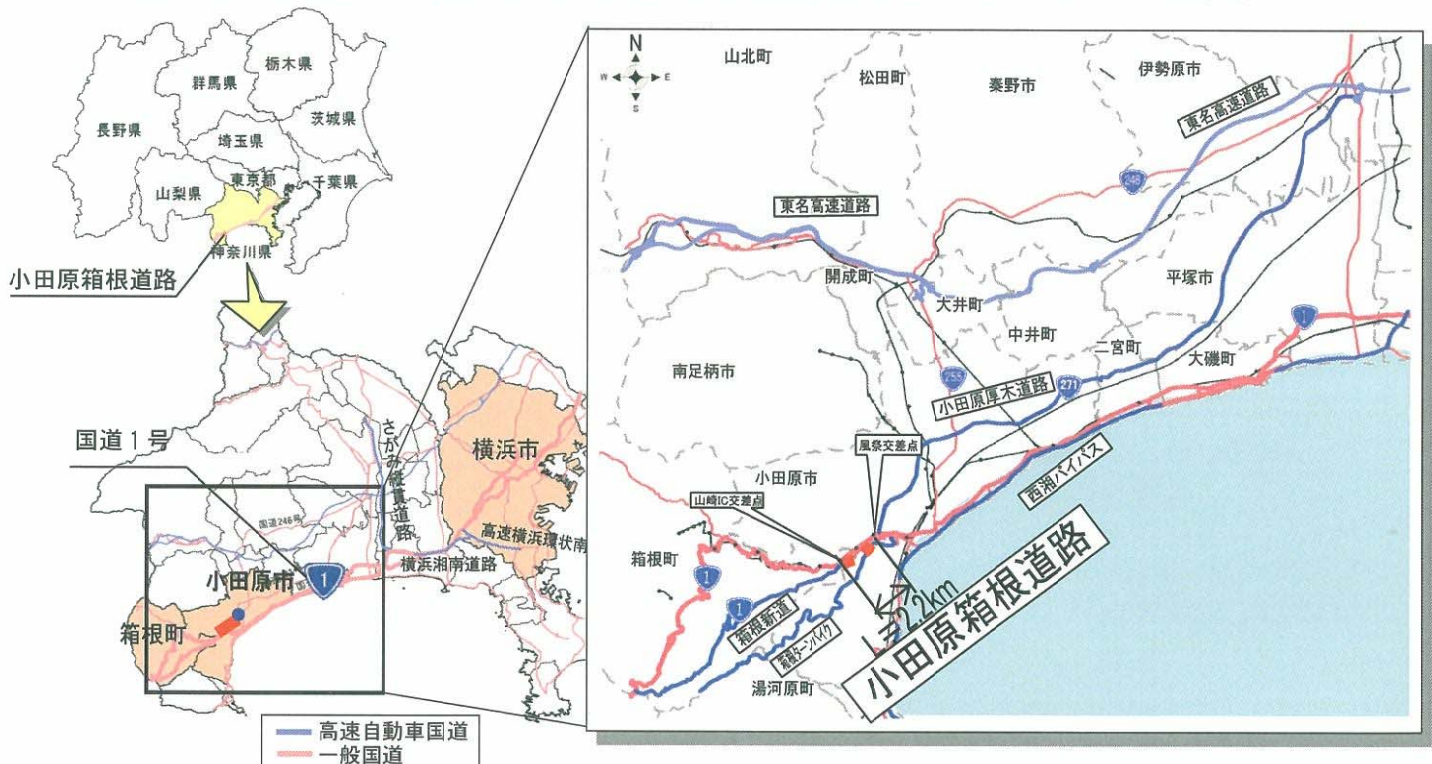


図 位置図